

公共下水道水質管理センター等水質試験業務委託
仕 様 書

1 目的

本業務は、公共下水道水質管理センターの水質・汚泥試験等、農村下水道処理施設の水質試験及び特定事業場等の採水・水質試験を、下水道法等関係法令に基づき、適正かつ円滑に実施することを目的とする。

2 業務場所

金沢市湊3丁目5番地8 臨海水質管理センター

3 業務期間

令和9年3月31日まで

4 業務の遂行

受注者は業務の遂行にあたり、必要な人員と技術力を確保し、誠意を持って業務を遂行しなければならない。

5 業務概要

業務の概要は、公共下水道水質管理センターの水質・汚泥試験等、農村下水道処理施設の水質試験及び特定事業場等の採水・水質試験を行うもので対象施設は「2 業務場所」に位置する施設である。詳細は「13 業務内容」によるものとする。

6 業務体制

本業務は原則8時30分から17時15分までで行うものとする。

7 業務の報告及び協議

発注者と協議事項が生じた場合は、随時打合せを行うものとする。また、発注者が協議を求めた場合は、これに応じなければならない。

8 業務責任者の職務

- (1) 受注者は業務責任者を選任し、業務全体の指揮監督を行い、事故の防止及び安全管理の徹底に努める。
- (2) 受注者は、監督員の計画する試験項目、採水計画に応じた人員を確保するとともに、水質等分析について3年以上の実務経験を有し、試験方法及び法令などに熟知した業務員を選任すること。また、環境計量士（濃度関係）の資格を有する者を1人以上配置すること。

9 法令の遵守

業務の遂行にあたり、下水道法・水質汚濁防止法・労働基準法・労働安全衛生法等その他関係法令を遵守しなければならない。

10 損害賠償

受注者は、業務の執行によって発注者又は第三者に損害を与えたときは、損害を賠償しなければならない。

11 委託費の支払方法

毎月均等払いとする。

12 提出書類

受注者は指定した期日までに、下記に記載された各図書類を提出すること。なお、可能な限りペーパーレス化を図る。

(1) 年間計画表	1 部	契約後遅滞なく
(2) 業務実施計画書	1 部	契約後遅滞なく
(3) 業務責任者選任届	1 部	契約後遅滞なく
(4) 業務実施体制、業務員名簿	1 部	契約後遅滞なく
(5) 計量証明事業登録証(写)、計量士登録証(写)	1 部	契約後遅滞なく
(6) 緊急連絡体制	1 部	契約後遅滞なく
(7) 業務実施要領書	1 部	契約後遅滞なく
(8) 施設使用願	1 部	契約後遅滞なく
(9) 事業継続計画	1 部	契約後遅滞なく
(10) 打合議事録	1 部	打合せ後遅滞なく
(11) 業務予定表	1 部	前月 20 日までに
(12) 試験結果速報	1 部	随時
(13) 業務報告書、業務月報	1 部	毎月業務完了後遅滞なく
(14) 委託業務結果報告書	1 部	毎月業務完了後遅滞なく
(15) 請求書	1 部	毎月業務完了後遅滞なく
(16) その他必要なもの	必要数	随時

13 業務内容

(1) 業務方法

1) 採水業務

特定事業場等の採水は、発注者立会いのもと、その指示に従い適正に行うものとし、採水日時は、打合せの上決定すること。また、採水に係る器具、車両等については受注者で準備すること。

2) 水質・汚泥等試験業務

受注者は、臨海水質管理センター水質試験室に業務員を配置し、当センターの分析機器及び薬品等を用いて水質・汚泥等試験を行うこと。なお、測定機器及び試験に必要な薬品等の消耗品は、業務に支障をきたさないように管理すること。

(2) 採水内容

- 1) 特定事業場等から排除される下水の採水
- 2) 流域下水道接続点における採水及び交通誘導
- 3) その他、発注者の指示する採水

(3) 試験内容

1) 公共下水道水質管理センター

①水質試験

②汚泥等試験（分離液等にかかる水質試験含む）

（反応槽試験、汚泥試験、分離液等試験、脱水ケーキ等一般・溶出・含有量・成分試験）

③その他試験

（放流河川の河川水試験、ろ過水試験、消雪水試験、雨水吐き試験、包括委託監視試験、乾灰試験、洗煙排水等試験）

2) 農村下水道処理施設

①水質試験

3) 特定事業場等

①水質試験

4) その他、発注者の指示する水質等試験

(4) 採水、試験項目及び回数

採水、試験項目及び回数は別紙予定件数のとおりとし、その他必要に応じて発注者の指示する採水、試験も別途行うこと。

(5) 試験方法

検査する対象に応じて以下の方法で試験を行うこと。

- ・下水の水質の検定方法等に関する省令（S37.12.17 厚生省・建設省令第1号）
- ・排水基準を定める省令の規定に基づく環境大臣が定める排水基準に係る検定方法（S49.9.30 環境庁告示第64号）
- ・下水試験方法（日本下水道協会）
- ・産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法（S48.2.17 環境庁告示第13号）
- ・土壌溶出量調査に係る測定方法（H15.3.6 環境省告示第18号）
- ・土壌含有量調査に係る測定方法（H15.3.6 環境省告示第19号）
- ・底質調査方法（H24.8.8 水・大気環境局）
- ・水質汚濁に係る環境基準について（S46.12.28 環境庁告示第59号）
- ・工業用水・工場排水試験方法（JIS K 0102 規格群）
- ・上水試験方法（日本水道協会）

(6) 業務月報及び試験結果の報告

業務月報及び試験結果報告書は、所定の様式及び電子媒体等により、完了後遅滞なく報告すること。また、排除基準等を超過した場合や発注者が指示した場合については、その都度試験結果を報告すること。

14 立入り及び持込み禁止

- (1) 業務遂行上必要と認められる施設以外に無断で立ち入ってはならない。ただし、緊急の場合はこの限りではない。
- (2) 業務遂行上不要なものを施設内に持ち込んではいない。

15 機密の保持

業務の遂行にあたり、業務上知り得た事項を他に漏らしてはならない。また、業務期間が完了した後も同様とする。

16 疑義

設計図書、書類に定める事項について、疑義を生じた場合、受注者は発注者と協議し、その指示に従わなければならない。

17 精度管理及び分析業務の立会い等

- (1) 受注者は年1回以上内部精度管理を実施、又は外部精度管理の調査に参加すること。また、必要に応じて、発注者は内部精度管理及び外部精度管理に関する資料を徴収できるものとする。
- (2) 発注者は必要に応じ分析業務の立会い、クロスチェックを実施できるものとする。

- (3) 受注者は分析記録（分析ノート、測定データ等）を整理・保存し、発注者の求めに応じて提出すること。

18 緊急時の措置

- (1) 業務中、事故が発生した場合、適切な処置を講ずるとともに、事故の原因、経過等について報告すること。
- (2) 業務中、異常と思われる事由が発生した場合、速やかに連絡をとるとともに、必要な措置を講ずること。
- (3) 水害や地震等の災害時には、事業継続計画に基づき業務を行うこと。

19 公害の防止

受注者は業務の実施にあたり公害の防止に努めること。

20 不備、不良に対する処置

- (1) 受注者が実施した業務に対して、発注者が不備不良と認めた場合には、受注者の責任と費用において直ちにやり直しを行うこと。
- (2) 受注者は業務中、業務対象物等に異常を発見した場合、又は業務実施上不具合のある箇所を発見した場合は、直ちに発注者に報告し、その指示を受けること。

21 業務の円滑な引継ぎ

受注者は業務の引継ぎを円滑にするため、本業務にて取得した水質等検査業務の方法や技術について、G L P制度に準じた手順書を作成すること。

22 その他

- (1) 業務の実施にあたり、一般市民と接する場合は誠実に対応すること。
- (2) 業務実施に必要な施設（水質試験室、更衣室等）は契約期間中、発注者の承諾を得て使用できるものとするが、施設の使用にあたっては整理整頓に努め、受注者の責任で汚損等があった場合は直ちに修復すること。
- (3) 選任した業務員に対し、発注者が業務上不適格と認めた場合には、協議するものとする。

「主要分析機器一覧」

機 器 名	型 式
DOメーター	Y S I 5100型 BODボトル用DO電極（スターラー付）
紫外可視分光光度計	島津製作所 UV-1850
原子吸光光度計	日立ハイテクノロジーズ ZA3000 水素化物発生装置 HFS-4
水銀測定装置	平沼 HG-400-250D
ガスクロマトグラフECD分析計	島津製作所 GC-2014 オートインジェクタ AOC-20i
ガスクロマトグラフ質量分析計	島津製作所 GCMS-QP2020 ヘッドスペースサンプラ HS-20 オートインジェクタ AOC-20i
高速液体クロマトグラフ分析計 イオンクロマトグラフ分析計	島津製作所 LC-2030C Plus UV-VIS検出器 LC-20AD CDD-10ASP検出器 オートインジェクタ SIL-10Ai

1) 公共下水道水質管理センター

①水質試験予定件数(6～3月期)

別紙

	城北水質管理センター（第一水処理、第二水処理）																			合計
	一般試験				定期試験				精密試験				放流		P場 試験	通日試験				
	流入	初沈	終沈	放流	流入	初沈	終沈	放流	流入	初沈	終沈	放流	終沈	放流		流入	初沈	放流		
検体数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	6	2	2	2		
pH	20	20	20	20	14	14	14	14	6	6	6	6		40	100	48	48	48	444	
BOD	20	20	20	20	14	14	14	14	6	6	6	6		40	100	48	48	48	444	
C－BOD			20	20			14	14			6	6	20	40					140	
COD	20	20	20	20	14	14	14	14	6	6	6	6		40	100				300	
SS	20	20	20	20	14	14	14	14	6	6	6	6		40	100	48	48	48	444	
大腸菌数	20		20	20	14		14	14	6		6	6		40					160	
ノルマルヘキサン フェノール				20	14			14	6			6							60	
銅									6			6							12	
亜鉛									6			6							12	
溶解性鉄									6			6							12	
溶解性マンガン									6			6							12	
クロム									6			6							12	
弗素									6			6							12	
カドミウム									6			6							12	
シアン									6			6							12	
有機磷									6			6							12	
鉛									6			6							12	
六価クロム									6			6							12	
砒素									6			6							12	
全水銀									6			6							12	
アルキル水銀									6			6							12	
PCB									6			6							12	
テトラクロエチレン									6			6							12	
トリクロエチレン									6			6							12	
ジクロロメタン									6			6							12	
四塩化炭素									6			6							12	
1,2-ジクロロエタン									6			6							12	
1,1-ジクロロエチレン									6			6							12	
シス-1,2-ジクロロエチレン									6			6							12	
1,1,1-トリクロロエタン									6			6							12	
1,1,2-トリクロロエタン									6			6							12	
1,3-ジクロロプロペン									6			6							12	
1,4-ジオキサン									6			6							12	
チウラム									6			6							12	
シマジン									6			6							12	
チオベンカルブ									6			6							12	
ベンゼン									6			6							12	
セレン									6			6							12	
ほう素									6			6							12	
窒素含有量	20			20	14			14	6			6							80	
磷含有量	20			20	14			14	6			6							80	
アンモニア性窒素	20			20	14		14	14	6		6	6							100	
亜硝酸性窒素				20	14		14	14	6		6	6							80	
硝酸性窒素				20	14		14	14	6		6	6							80	
カルシウム					14				6						40				60	
蒸発残渣					14			14	6			6							40	
溶解性蒸発残渣					14			14	6			6							40	
アルカリ度		20	20			14	14			6	6								80	
																			3028	

分析頻度：一般試験1回/月、定期試験7回/年8回、精密試験3回/年4回、放流試験2回/月、P試験2回/月、
通日試験3回/年4回、エアタン試験1回/週
※通日試験1回：24時間で8検体

P場試験	測定回数	七ツ屋	浅野	浅野第2	横枕	上諸江	乙丸	合計
		月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	
		10	10	10	10	10	10	
	pH	20	20	20	20	20		100
	BOD	20	20	20	20	20		100
	COD	20	20	20	20	20		100
	SS	20	20	20	20	20		100
	Ca				20		20	40

1) 公共下水道水質管理センター

①水質試験予定件数(6～3月期)

	西部水質管理センター																		合計
	一般試験				定期試験				精密試験				放流試験		通日試験				
	流入	初沈	終沈	放流	流入	初沈	終沈	放流	流入	初沈	終沈	放流	終沈	放流	流入	初沈	放流		
検体数	1	3	3	1	1	3	3	1	1	3	3	1	3	1	1	1	1		
pH	10	30	30	10	7	21	21	7	3	9	9	3		20	24	24	24	252	
BOD	10	30	30	10	7	21	21	7	3	9	9	3	60	20	24	24	24	312	
C-BOD			30	10			21	7			9	3	60	20				160	
COD	10	30	30	10	7	21	21	7	3	9	9	3		20				180	
SS	10	30	30	10	7	21	21	7	3	9	9	3	60	20	24	24	24	312	
大腸菌数	10		30	10	7		21	7	3		9	3	60	20				180	
ノルマルヘキサン				10	7			7	3			3						30	
フェノール									3			3						6	
銅									3			3						6	
亜鉛									3			3						6	
溶解性鉄									3			3						6	
溶解性マンガ									3			3						6	
クロム									3			3						6	
弗素									3			3						6	
カドミウム									3			3						6	
シアン									3			3						6	
有機燐									3			3						6	
鉛									3			3						6	
六価クロム									3			3						6	
砒素									3			3						6	
全水銀									3			3						6	
アルキル水銀									3			3						6	
PCB									3			3						6	
テトラクロロエチレン									3			3						6	
トリクロロエチレン									3			3						6	
ジクロロメタン									3			3						6	
四塩化炭素									3			3						6	
1,2-ジクロロエタン									3			3						6	
1,1-ジクロロエチレン									3			3						6	
シス-1,2-ジクロロエチレン									3			3						6	
1,1,1-トリクロロエタン									3			3						6	
1,1,2-トリクロロエタン									3			3						6	
1,3-ジクロロプロペン									3			3						6	
1,4-ジオキサン									3			3						6	
チウラム									3			3						6	
シマジン									3			3						6	
チオベンカルブ									3			3						6	
ベンゼン									3			3						6	
セレン									3			3						6	
ほう素									3			3						6	
窒素含有量	10			10	7			7	3			3						40	
燐含有量	10			10	7			7	3			3						40	
アンモニア性窒素	10		30	10	7		21	7	3		9	3						100	
亜硝酸性窒素			30	10	7		21	7	3		9	3						90	
硝酸性窒素			30	10	7		21	7	3		9	3						90	
カルシウム									3									3	
蒸発残渣					7			7	3			3						20	
溶解性蒸発残渣					7			7	3			3						20	
アルカリ度		30	30			21	21			9	9							120	

分析頻度: 一般試験1回/月、定期試験7回/年8回、精密試験3回/年4回、放流試験2回/月、
通日試験3回/年4回

1) 公共下水道水質管理センター

①水質試験予定件数(6～3月期)

	臨海水質管理センター																				
	一般試験				定期試験				精密試験				放流試験				P場 試験	通日試験			合計
	流入	初沈	終沈	放流	流入	初沈	終沈	放流	流入	初沈	終沈	放流	流入	初沈	終沈	放流		流入	初沈	放流	
検体数	1	3	4	1	1	3	4	1	1	3	4	1	1	3	4	1	3	1	1	1	
pH	10	30	40	10	7	21	28	7	3	9	12	3				20	60	24	24	24	332
BOD	10	30	40	10	7	21	28	7	3	9	12	3		60	80	20	60	24	24	24	472
C-BOD			40	10			28	7			12	3			80	20					200
COD	10	30	40	10	7	21	28	7	3	9	12	3				20	60				260
SS	10	30	40	10	7	21	28	7	3	9	12	3		60	80	20	60	24	24	24	472
大腸菌数	10			10	7		28	7	3		12	3				20					100
ノルマルヘキサン				10	7			7	3			3									30
フェノール									3			3									6
銅									3			3									6
亜鉛									3			3									6
溶解性鉄									3			3									6
溶解性マンガ									3			3									6
クロム									3			3									6
弗素									3			3									6
カドミウム									3			3									6
シアン									3			3									6
有機磷									3			3									6
鉛									3			3									6
六価クロム									3			3									6
砒素									3			3									6
全水銀									3			3									6
アルキル水銀									3			3									6
PCB									3			3									6
テトラクロロエチレン									3			3									6
トリクロロエチレン									3			3									6
ジクロロメタン									3			3									6
四塩化炭素									3			3									6
1,2-ジクロロエタン									3			3									6
1,1-ジクロロエチレン									3			3									6
シス-1,2-ジクロロエチレン									3			3									6
1,1,2-トリクロロエタン									3			3									6
1,1,1-トリクロロエタン									3			3									6
1,3-ジクロロプロペン									3			3									6
1,4-ジオキサン									3			3									6
ベンゼン									3			3									6
シマジン									3			3									6
チオベンカルブ									3			3									6
チウラム									3			3									6
セレン									3			3									6
ほう素									3			3									6
窒素含有量	10		40	10	7		28	7	3		12	3									120
磷含有量	10		40	10	7		28	7	3		12	3									120
アンモニア性窒素	10		40	10	7		28	7	3		12	3	20		80	20					240
亜硝酸性窒素			40	10	7		28	7	3		12	3			80	20					210
硝酸性窒素			40	10	7		28	7	3		12	3			80	20					210
カルシウム									3												3
蒸発残渣					7			7	3			3									20
溶解性蒸発残渣					7			7	3			3									20
アルカリ度		30	40			21	28			9	12										140
																					3147

分析頻度:一般試験1回/月、定期試験7回/年8回、精密試験3回/年4回、放流試験2回/月、P試験2回/月、
通日試験3回/年4回

1) 公共下水道水質管理センター

①水質試験予定件数(6～3月期)

	湯涌水質管理ステーション							
	一般試験		定期試験		精密試験		放流	合計
	流入	放流	流入	放流	流入	放流	試験	
検体数	1	1	1	1	1	1	1	
pH	10	10	6	6	4	4	20	60
BOD	10	10	6	6	4	4	20	60
C-BOD		10		6		4	20	40
COD	10	10	6	6	4	4	20	60
SS	10	10	6	6	4	4	20	60
大腸菌数	10	10	6	6	4	4	20	60
ノルマルヘキサゲン		10	6	6	4	4		30
フェノール					4	4		8
銅					4	4		8
亜鉛					4	4		8
溶解性鉄					4	4		8
溶解性マンガ					4	4		8
クロム					4	4		8
弗素					4	4		8
カドミウム					4	4		8
シアン					4	4		8
有機燐					4	4		8
鉛					4	4		8
六価クロム					4	4		8
砒素					4	4		8
全水銀					4	4		8
アルキル水銀					4	4		8
PCB					4	4		8
テトラクロロエチレン					4	4		8
トリクロロエチレン					4	4		8
ジクロロメタン					4	4		8
四塩化炭素					4	4		8
1,2-ジクロロエタン					4	4		8
1,1-ジクロロエチレン					4	4		8
シス-1,2-ジクロロエチレン					4	4		8
1,1,1-トリクロロエタン					4	4		8
1,1,2-トリクロロエタン					4	4		8
1,3-ジクロロプロペン					4	4		8
1,4-ジオキサン					4	4		8
チウラム					4	4		8
シマジン					4	4		8
チオベンカルブ					4	4		8
ベンゼン					4	4		8
セレン					4	4		8
ほう素					4	4		8
窒素含有量			6	6	4	4		20
燐含有量			6	6	4	4		20
アンモニア性窒素			6	6	4	4		20
亜硝酸性窒素			6	6	4	4		20
硝酸性窒素			6	6	4	4		20
カルシウム					4			4
蒸発残渣					4	4		8
溶解性蒸発残渣					4	4		8
アルカリ度								0
								754

分析頻度: 一般試験1回/月、定期試験6回/年8回、精密試験4回/年4回、放流試験2回/月

1) 公共下水道水質管理センター

②汚泥等試験予定件数(6～3月期)

○城北試験内訳

試験名称	一般汚泥試験	分離液等試験	脱水ケーキ一般試験	反応槽試験	計装機器点検	脱水ケーキ溶出試験	脱水ケーキ成分試験	沈砂溶出試験	沈砂成分試験	合計項目数
6～3月測定回数	20	20	20	43	2	1	1	1	1	2903
	し渣溶出試験	し渣成分試験	浅野P沈砂溶出試験	浅野P沈砂成分試験	浅野PLし渣溶出試験	浅野PLし渣成分試験				
	1	1	3	3	3	3				

1. 一般汚泥試験	生汚泥	重力濃縮汚泥	余剰汚泥	機械濃縮汚泥	混合濃縮汚泥	3－1系消化汚泥	3－2系消化汚泥	3－3系消化汚泥	1・2系消化汚泥	1・2系汚泥貯留槽	脱水供給汚泥	合計
	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	
検体数	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
TS	60	20	20	20	20	20	20	20		20	20	240
pH	60	20	20	20	20	20	20	20		20	20	240
有機物	60	20	20	20	20	20	20	20		20	20	240
アルカリ度						40	40	40		20	40	180
リン酸						20	20			20	20	80
全リン						20	20			20	20	80
合計												1060

2. 分離液等試験	重力濃縮分離液	機械濃縮分離液	脱水ろ液	返流水	焼却炉洗煙排水	合計
	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	
検体数	1	1	1	1	1	
SS	20	20	20	20	20	100
pH	20	20	20	20	20	100
合計						200

3. 脱水ケーキ一般試験	脱水ケーキ(一般)	合計	4. 反応槽試験	MLSS	RSSS	有機物	アンモニア性窒素	硝酸性窒素	亜硝酸性窒素
	月2回			週1回	週1回	週1回	週1回	週1回	週1回
検体数	1		検体数	18	2	2	2	2	2
含水率	20	20	検査件数	774	86	86	86	86	86
pH	20	20	合計						1204
合計		40							

6. 脱水ケーキ溶出試験	脱水ケーキ(一般)	沈砂	し渣	浅野P沈砂	浅野PLし渣	合計
11月実施(浅野Pは8,11,2月)	1回/年4回	1回/年4回	1回/年4回	3回/年4回	3回/年4回	
検体数	1	1	1	1	1	
含水率	1	1	1	3	3	9
pH	1	1	1	3	3	9
アルキル水銀	1	1	1	3	3	9
全水銀	1	1	1	3	3	9
カドミウム	1	1	1	3	3	9
鉛	1	1	1	3	3	9
有機燐	1	1	1	3	3	9
六価クロム	1	1	1	3	3	9
砒素	1	1	1	3	3	9
シアン	1	1	1	3	3	9
PCB	1	1	1	3	3	9
トリクロロエチレン	1	1	1	3	3	9
テトラクロロエチレン	1	1	1	3	3	9
ジクロロメタン	1	1	1	3	3	9
四塩化炭素	1	1	1	3	3	9
1,2-ジクロロエタン	1	1	1	3	3	9
1,1-ジクロロエチレン	1	1	1	3	3	9
シス-1,2-ジクロロエチレン	1	1	1	3	3	9
1,1,1-トリクロロエタン	1	1	1	3	3	9
1,1,2-トリクロロエタン	1	1	1	3	3	9
1,3-ジクロロプロペン	1	1	1	3	3	9
チウラム	1	1	1	3	3	9
シマジン	1	1	1	3	3	9
チオベンカルブ	1	1	1	3	3	9
ベンゼン	1	1	1	3	3	9
セレン	1	1	1	3	3	9
銅	1	1	1	3	3	9
亜鉛	1	1	1	3	3	9
1,4-ジオキサン	1	1	1	3	3	9
合計						261

5. 計装機器点検	TS	MLSS
(後期予定)	年2回	年2回
検体数	12	12
検査件数	24	24
合計		48

7. 脱水ケーキ成分試験	脱水ケーキ	沈砂	し渣	浅野P沈砂	浅野PLし渣	合計
11月実施(浅野Pは8,11,2月)	1回/年4回	1回/年4回	1回/年4回	3回/年4回	3回/年4回	
検体数	1	1	1	1	1	
全水銀	1	1	1	3	3	9
カドミウム	1	1	1	3	3	9
鉛	1	1	1	3	3	9
砒素	1	1	1	3	3	9
セレン	1	1	1	3	3	9
銅	1	1	1	3	3	9
亜鉛	1	1	1	3	3	9
全クロム	1	1	1	3	3	9
鉄	1	1	1	3	3	9
マンガン	1	1	1	3	3	9
合計						90

1) 公共下水道水質管理センター

②汚泥等試験予定件数(6～3月期)

○西部試験内訳

試験名称	一般汚泥試験	分離液等試験	脱水ケーキ一般試験	反応槽試験	西部衛生C移送汚泥試験	乾燥ケーキ溶出試験	乾燥ケーキ成分試験	沈砂溶出試験
6-3月測定回数	20	20	20	43	43	3	2	3

合計項目数
1925

1. 一般汚泥試験	生汚泥	重力濃縮汚泥	余剰汚泥	ベルト濃縮汚泥	機械濃縮汚泥	汚泥貯留槽	合計
	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	
検体数	4	1	3	1	1	1	
TS	80	20	60	16	4	20	200
pH	80	20	60	16	4	20	200
有機物	80	20	60	16	4	20	200
合計							600

2. 分離液等試験	重力濃縮分離液	ベルト濃縮分離液	機械濃縮分離液	スクラパー排水	脱水ろ液	返流水(雑排水槽)	返流水(返流水槽)	合計
	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	
検体数	1	1	1	1	1	1	1	
pH	20	16	4	20	20	20	20	120
BOD						20	20	40
SS	20	16	4	20	20	20	20	120
合計								280

3. 脱水ケーキ一般試験	脱水ケーキ	乾燥ケーキ	沈砂池し渣	生汚泥し渣	合計
	月2回	月2回	月2回	月2回	
検体数	1	1	1	1	
含水率	20	20	20	20	80
pH	20	20			40
合計					120

4. 反応槽試験	MLSS	RSSS	有機物
	週1回	週1回	週1回
検体数	6	5	5
検査件数	258	215	215
合計			688

5. 西部衛生センター移送汚泥試験	MLSS
	週1回
検体数	1
検査件数	43
合計	43

6. 脱水ケーキ溶出試験	乾燥ケーキ	沈砂	合計
	3回/年4回	3回/年4回	
7.10.1月実施			
検体数	1	1	
含水率	3	3	6
pH	3	3	6
アルキル水銀	3	3	6
全水銀	3	3	6
カドミウム	3	3	6
鉛	3	3	6
有機燐	3	3	6
六価クロム	3	3	6
砒素	3	3	6
シアン	3	3	6
PCB	3	3	6
トリクロロエチレン	3	3	6
テトラクロロエチレン	3	3	6
ジクロロメタン	3	3	6
四塩化炭素	3	3	6
1,2-ジクロロエタン	3	3	6
1,1-ジクロロエチレン	3	3	6
シス-1,2-ジクロロエチレン	3	3	6
1,1,1-トリクロロエタン	3	3	6
1,1,2-トリクロロエタン	3	3	6
1,3-ジクロロプロペン	3	3	6
チウラム	3	3	6
シマジン	3	3	6
チオベンカルブ	3	3	6
ベンゼン	3	3	6
セレン	3	3	6
銅	3	3	6
亜鉛	3	3	6
1,4-ジオキサン	3	3	6
合計			174

7. 脱水ケーキ成分試験	乾燥ケーキ	合計
7.1月実施	2回/年2回	
検体数	1	
全水銀	2	2
カドミウム	2	2
鉛	2	2
砒素	2	2
セレン	2	2
銅	2	2
亜鉛	2	2
全クロム	2	2
鉄	2	2
マンガン	2	2
合計		20

1) 公共下水道水質管理センター

②汚泥等試験予定件数(6～3月期)

○臨海試験内訳

試験名称	一般汚泥試験	分離液等試験	脱水ケーキ一般試験	反応槽試験	計装機器点検(8月)	脱水ケーキ溶出試験	脱水ケーキ成分試験
6-3月測定回数	20	20	20	43	1	2	2
	沈砂溶出試験	沈砂成分試験	し渣溶出試験	し渣成分試験			
	2	2	2	2			

合計項目数
1824

1. 一般汚泥試験	生汚泥	重力濃縮汚泥	余剰汚泥	機械濃縮汚泥	消化タンク投入汚泥	消化タンク1次消化	消化タンク2次消化	脱水供給汚泥	合計
	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	
検体数	1	1	1	1	1	1	1	1	
TS	20	20	20	20	20	20	20	20	160
pH	20	20	20	20	20	20	20	20	160
有機物	20	20	20	20	20	20	20	20	160
アルカリ度					20	20	20		60
リン酸					20		20		40
全リン					20		20		40
合計									620

2. 分離液等試験	重力濃縮分離液	機械濃縮分離液	脱水ろ液	汚泥棟返流水	雑排水	合計
	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	
検体数	1	1	1	1	1	
SS	20	20	20	20	20	100
pH	20	20	20	20	20	100
アルカリ度			20			20
リン酸			20			20
全リン			20			20
合計						260

3. 脱水ケーキ一般試験	ケーキ(一般)	合計
	月2回	
検体数	1	
含水率	20	20
pH	20	20
合計		40

4. 反応槽試験	MLSS	RSSS	有機物
	週1回	週1回	週1回
検体数	5	5	5
検査件数	215	215	215
合計			645

5. 計装機器点検	TS	MLSS
(8月予定)	1回/年	1回/年
検体数	21	4
検査件数	21	4
合計		25

6. 脱水ケーキ溶出試験	ケーキ	沈砂	し渣	合計
9.3月実施	2回/年4回	2回/年4回	2回/年4回	
検体数	1	1	1	
含水率	2	2	2	6
pH	2	2	2	6
アルキル水銀	2	2	2	6
全水銀	2	2	2	6
カドミウム	2	2	2	6
鉛	2	2	2	6
有機磷	2	2	2	6
六価クロム	2	2	2	6
砒素	2	2	2	6
シアン	2	2	2	6
PCB	2	2	2	6
トリクロロエチレン	2	2	2	6
テトラクロロエチレン	2	2	2	6
ジクロロメタン	2	2	2	6
四塩化炭素	2	2	2	6
1,2-ジクロロエタン	2	2	2	6
1,1-ジクロロエチレン	2	2	2	6
シス-1,2-ジクロロエチレン	2	2	2	6
1,1,1-トリクロロエタン	2	2	2	6
1,1,2-トリクロロエタン	2	2	2	6
1,3-ジクロロプロペン	2	2	2	6
チウラム	2	2	2	6
シマジン	2	2	2	6
チオベンカルブ	2	2	2	6
ベンゼン	2	2	2	6
セレン	2	2	2	6
銅	2	2	2	6
亜鉛	2	2	2	6
1,4-ジオキサン	2	2	2	6
合計				174

7. 脱水ケーキ成分試験	ケーキ	沈砂	し渣	合計
9.3月実施	2回/年4回	2回/年4回	2回/年4回	
検体数	1	1	1	
全水銀	2	2	2	6
カドミウム	2	2	2	6
鉛	2	2	2	6
砒素	2	2	2	6
セレン	2	2	2	6
銅	2	2	2	6
亜鉛	2	2	2	6
全クロム	2	2	2	6
鉄	2	2	2	6
マンガン	2	2	2	6
合計				60

1) 公共下水道水質管理センター

②汚泥等試験予定件数(6～3月期)

○汚泥共同内訳

試験名称	脱水ケーキ 溶出試験	脱水ケーキ 成分試験	沈砂溶出 試験	沈砂 成分試験	し渣 溶出試験	し渣 成分試験	乾灰溶出 (9項目)
6～3月測定回数	4	4	4	4	4	4	10
	乾灰溶出 (全項目)	乾灰成分 (土対)	乾灰成分 (底質)	固化灰溶出	固化灰成分 (底質)	燃え殻溶出	燃え殻成分 (底質)
	3	3	3	3	3	3	3

合計項目数
953

1. 脱水ケーキ溶出試験	脱水ケーキ 4回/年4回	沈砂 4回/年4回	し渣 4回/年4回	合計
6.8.12.2月実施	4回/年4回	4回/年4回	4回/年4回	
検体数	1	1	1	
含水率	4	4	4	12
pH	4	4	4	12
アルキル水銀	4	4	4	12
全水銀	4	4	4	12
カドミウム	4	4	4	12
鉛	4	4	4	12
有機燐	4	4	4	12
六価クロム	4	4	4	12
砒素	4	4	4	12
シアン	4	4	4	12
PCB	4	4	4	12
トリクロロエチレン	4	4	4	12
テトラクロロエチレン	4	4	4	12
ジクロロメタン	4	4	4	12
四塩化炭素	4	4	4	12
1,2-ジクロロエタン	4	4	4	12
1,1-ジクロロエチレン	4	4	4	12
シス-1,2-ジクロロエチレン	4	4	4	12
1,1,1-トリクロロエタン	4	4	4	12
1,1,2-トリクロロエタン	4	4	4	12
1,3-ジクロロプロパン	4	4	4	12
チウラム	4	4	4	12
シマジン	4	4	4	12
チオベンカルブ	4	4	4	12
ベンゼン	4	4	4	12
セレン	4	4	4	12
銅	4	4	4	12
亜鉛	4	4	4	12
1,4-ジオキサン	4	4	4	12
合計				348

2. 脱水ケーキ成分試験	脱水ケーキ 4回/年4回	沈砂 4回/年4回	し渣 4回/年4回	合計
6.8.12.2月実施	4回/年4回	4回/年4回	4回/年4回	
検体数	1	1	1	
全水銀	4	4	4	12
カドミウム	4	4	4	12
鉛	4	4	4	12
砒素	4	4	4	12
セレン	4	4	4	12
銅	4	4	4	12
亜鉛	4	4	4	12
全クロム	4	4	4	12
鉄	4	4	4	12
マンガン	4	4	4	12
合計				120

4. 灰溶出試験	乾灰 月1回	乾灰 3回/年4回	固化灰 3回/年4回	燃え殻 3回/年4回	合計
全項目は8.11.2月実施	月1回	3回/年4回	3回/年4回	3回/年4回	
検体数	1	1	1	1	
含水率	10	3	3	3	19
pH	10	3	3	3	19
アルキル水銀	0	3	3	3	9
全水銀	10	3	3	3	19
カドミウム	10	3	3	3	19
鉛	10	3	3	3	19
有機燐	0	3	3	3	9
六価クロム	10	3	3	3	19
砒素	10	3	3	3	19
シアン	0	3	3	3	9
PCB	0	3	3	3	9
トリクロロエチレン	0	3	3	3	9
テトラクロロエチレン	0	3	3	3	9
ジクロロメタン	0	3	3	3	9
四塩化炭素	0	3	3	3	9
1,2-ジクロロエタン	0	3	3	3	9
1,1-ジクロロエチレン	0	3	3	3	9
シス-1,2-ジクロロエチレン	0	3	3	3	9
1,1,1-トリクロロエタン	0	3	3	3	9
1,1,2-トリクロロエタン	0	3	3	3	9
1,3-ジクロロプロパン	0	3	3	3	9
チウラム	0	3	3	3	9
シマジン	0	3	3	3	9
チオベンカルブ	0	3	3	3	9
ベンゼン	0	3	3	3	9
セレン	10	3	3	3	19
銅	0	3	3	3	9
亜鉛	0	3	3	3	9
1,4-ジオキサン	10	3	3	3	19
ホウ素(乾灰)	10	3	3	3	19
フッ素(乾灰)	10	3	3	3	19
合計					389

5. 灰成分試験	乾灰 含有量(土対法) 3回/年4回	乾灰 全量(底質) 3回/年4回	固化灰 全量(底質) 3回/年4回	燃え殻 全量(底質) 3回/年4回	合計
8.11.2月実施	3回/年4回	3回/年4回	3回/年4回	3回/年4回	
検体数	1	1	1	1	
全水銀	3	3	3	3	12
カドミウム	3	3	3	3	12
鉛	3	3	3	3	12
砒素	3	3	3	3	12
セレン	3	3	3	3	12
銅		3			3
亜鉛		3			3
全クロム		3	3	3	9
鉄		3			3
マンガン		3			3
六価クロム	3				3
シアン(乾灰)	3	3			6
フッ素(乾灰)	3				3
ホウ素(乾灰)	3				3
合計					96

1) 公共下水道水質管理センター

②汚泥等試験予定件数(6～3月期)

○湯涌汚泥等内訳

試験名称	一般汚泥 試験	反応槽試験
6-3月測定回数	20	40

1. 一般汚泥試験

	重力濃縮汚泥 月2回
検体数	1
TS	20

2. 反応槽試験

	反応槽汚泥 週1回
検体数	1
MLSS	40

③その他試験予定件数(6～3月期)

		城北		西部		臨海		汚泥共同	
		検体数	6-3月 検査件数	検体数	6-3月 検査件数	検体数	6-3月 検査件数	検体数	6-3月 検査件数
河川水	pH	4	20	3	9				
城北 5回/年6回	SS	4	20	3	9				
西部 3回/年4回	BOD	4	20	3	9				
ろ過水 月1回	pH	2	20						
	SS								
	BOD								
	大腸菌数	2	20						
	残留塩素	1	10			1	10		
消雪水 月2回 12月～2月	pH	5	30	3	18	2	12		
	大腸菌数	5	30	3	18	2	12		
	残留塩素	5	30	3	18	2	12		
	濁度	5	30	3	18	2	12		
雨水吐 年1回	pH	1	1						
	BOD	1	1						
	SS	1	1						
計装機器点検 年1回	残留塩素								
包括委託監視 月1回	pH			1	10	1	10		
	SS			1	10	1	10		
	BOD			1	10	1	10		
	COD			1	10	1	10		
	大腸菌数			1	10	1	10		
通日乾灰 9回/年10回	pH	1	108						
洗煙排水等 月1回	全水銀	3	30					1	10
			371		149		108		10

2) 農村下水道処理施設

①水質試験予定件数(6～3月期)

		検体数	6-3月 検査件数
放流水 月2回	pH	19	380
	SS	19	380
	COD	19	380
	BOD	19	380
	大腸菌数	19	380
月1回	総窒素	19	190
	総リン	19	190
			2280

3) 特定事業場等

水質試験予定件数及び採水予定日数（6月～3月）

	検査項目	予定検体数
1	pH	431
2	BOD	350
3	COD	328
4	SS	345
5	大腸菌数	26
6	ノルマルヘキサン抽出物質	351
7	フェノール類	170
8	鉛及びその化合物	127
9	銅*1 追加分析項目(4項目一斉分析)	50
10	亜鉛*1 追加分析項目(4項目一斉分析)	82
11	カドミウム*1 追加分析項目(4項目一斉分析)	118
12	溶解性鉄	50
13	溶解性マンガン*2 追加分析項目(2項目一斉分析)	35
14	クロム	267
15	シアン化合物	122
16	六価クロム化合物	121
17	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	213
18	テトラクロエチレン*4	71
19	トリクロエチレン*4 追加分析項目(12項目一斉分析)	71
20	ジクロロメタン*4 追加分析項目(12項目一斉分析)	69
21	四塩化炭素*4 追加分析項目(12項目一斉分析)	69
22	1,2-ジクロロエタン*4 追加分析項目(12項目一斉分析)	69
23	1,1-ジクロロエチレン*4 追加分析項目(12項目一斉分析)	69
24	シス-1,2-ジクロロエチレン*4 追加分析項目(12項目一斉分析)	69
25	1,1,1-トリクロロエタン*4 追加分析項目(12項目一斉分析)	69
26	1,1,2-トリクロロエタン*4 追加分析項目(12項目一斉分析)	69
27	1,3-ジクロロプロペン*4 追加分析項目(12項目一斉分析)	69
28	1,4-ジオキサン*4 追加分析項目(12項目一斉分析)	69
29	ベンゼン*4 追加分析項目(12項目一斉分析)	69
30	砒素及びその化合物*3	219
31	セレン及びその化合物*3 追加分析項目(2項目一斉分析)	63
32	ほう素及びその化合物	126
33	ふっ素及びその化合物	129
34	カルシウム	3
35	窒素含有量	14
36	燐含有量	14
37	ダイオキシン	2

	検査項目	予定採水日数
1	採水業務（事業場）	32
2	採水業務（接続点）	2